

大宜味



祝
やんばる国立公園指定

学力向上 推進目標
一人の『学ぶ意欲 (チャレンジ精神)』
已実現 (自立) への基礎を培う。
推進委員会 大宜味村教育委員会

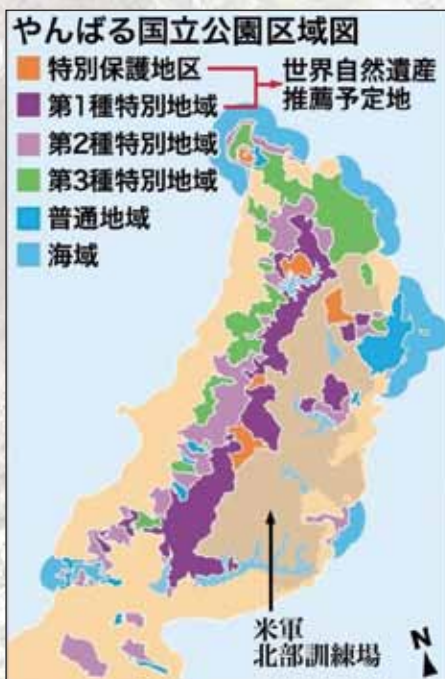


世界への一步は
希少な森の生きる声

『やんばる国立公園』誕生



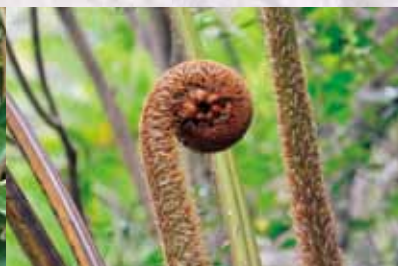
9月15日、環境省は、国内最大級の亜熱帯照葉樹林が広がる沖縄本島北部地域を「やんばる国立公園」に指定しました。「やんばる国立公園」



園は国頭、東、大宜味村のやんばる3村にまたがる陸域1万3622ヘクタールと海域3670ヘクタールで構成され、全国33番目の国立公園となります。県内では1972年の西表石垣から慶良間諸島に次いで3番目。やんばる地域は、非常に多様な生物が生息することで知られていて、北部3村の合計面積は日本全体の0.1%以下にもかかわらず、国内で確認されている種の全体数に対して、鳥類の約半分、在来のカエルの約4分の1が確認されています。ただ、やんばるの生物はもともと個体数が少ない上、特殊な環境の中で独自の進化を遂げてきた分、環境の急激な変化には脆い面があるとのこと。

15日に指定を受けたばかりではありますが、環境省は今回の指定区域を含む「奄美・琉球」について最短で2018年の世界自然遺産登録を目指しています。

合同記者会見で宮城功光村長も「今後は世界自然遺産登録へ向けた取り組みを展開しながら、先人から受け継いできた地域資源を保護・活用し、『やんばる』の自然の魅力をより多くの方々知ってもらい、3村の観光の振興につながることを期待しています。」と熱意を語りました。



新100歳祝い



9月19日、田嘉里区出身の玉城深福さんの新100歳のお祝いが自宅にて行われました。玉城さん宅には家族の他に翁長雄志県知事や宮城功光村長の他、村社会福祉協議会の平良盛雄会長、区長など多くの方々がお祝いに訪れました。さらに、内閣総理大臣と沖縄県、大宜味村からは祝い状と記念品が贈られました。大正5年生まれで5月に100歳となり、子5人、孫6人、ひ孫7人いますが子ども達からも「働きもののおじいちゃん」と尊敬されています。孫達からは、100歳の記念にバイクのプレゼントがありました。玉城さんは

「毎日バイクに乗って7ヶ所の農園でシークワサーを栽培している。農家をしている内に100歳になって、自分でもビックリしている。」と元気に答えてくれました。

南米記念式典訪問



沖縄県町村会及び県町村議会議長会で訪れた南米記念式典に宮城功光村長は、8月28日の「沖縄県人ペルー移住110周年記念祝典」と9月4日の「ブラジル沖縄県人会創立90周年記念祝典」に参加しました。

ペルーでの式典では、90歳以上の県系人を代表して、大宜味村屋古出身の宮城まつさん(102歳)含む4人へ翁長雄志沖縄県知事から感謝状の贈呈がありました。式典終了後には、館外に設けられた特別ステージで記念公演が開かれ、2,000人以上が沖縄の伝統を楽しみ、ペルー移住110周年を祝いました。

▲ ブラジルの首都サンパウロにて

公演が行われ、総勢96人の出演者による琉球芸能では1,200人以上の来場者を魅了しました。

訪れた両国では、先没者追悼や記念植樹なども先人から次世代の方々を讃えました。その他にも今年の10月開催で第6回目となる世界のウチナーンチュ大会での母県との絆を固め、「世界のウチナーンチュ」の結束と繁栄を誓い合いました。

※第6回世界のウチナーンチュに合わせ「大宜味村出身者歓迎交流会」は10月28日を予定しています。

ブラジルでの式典では、「写真展」や「琉球芸能の夕べ」の公

国頭郡大会女子バスケットボール優勝



▲ 女子バスケットボール

チーム選手の宮城静香さんは「郡大会の優勝チームとして自信を持って戦い、それに伴って県でも全国でも優勝したい。皆さん応援宜しくお願いします。」と意気込みました。

8月27日から28日の2日間、本部町民体育館で開催された第53回国頭郡バスケットボール大会が開催されました。昨年は1点差で東村に敗れ、優勝を逃してしまいましたが、今年は決勝までの3試合を危なげなく戦い、決勝戦では、東村を競り勝ち上げてきた宜野座村に56対36と点差を離し、昨年の雪辱を晴らし4年ぶりの優勝となりました。

また、名護市のキタボウルで開催された第25回国頭郡ボウリング大会では、団体総合で3位になりましたが3人チーム戦では見事に優勝となりました。

女子バスケットボールは11月に全国青年大会(東京)と沖縄県民大会(南城市)への出場が決定しており、

大宜味村学校跡地活用事業者募集について

大宜味村では、平成28年3月31日をもってこれまで長い歴史ある村立小学校(旧喜如嘉小学校・旧大宜味小学校・旧塩屋小学校・旧津波小学校)が閉校となりました。

その学校跡地の活用に取り組み、村の振興に寄与できる事業者を募集いたします。

※詳細につきましては、大宜味村役場企画観光課もしくは大宜味村ホームページの案内をご覧ください。

参加表明書の受付 ~10月17日まで

募集受付 ~10月31日まで

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 企画観光課 ☎0980-44-3007



2つの給付金!

平成28年度臨時福祉給付金

支給対象者

平成28年度分の住民税が課税されない方高齢者向け給付金(3万円)の支給対象者も受給できます

1人につき3千円

対象外となる方

- ◆住民税において平成28年度の課税状況が課税者の方
- ◆課税者の扶養親族になっている方
- ◆生活保護の受給者である方

障害・遺族年金受給者向け給付金

支給対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金等(H28年5月分)を受給している方

1人につき3万円

対象外となる方

- ◆高齢者向け給付金を受給した方
- ◆障害者等級が3級の方

《申請先》

平成28年1月1日時点でお住まいの市町村です。

《申請期間》

平成28年10月3日(月)～平成29年1月6日(金)

《必要なもの》

申請書・印鑑・通帳・身分証明書、障害・遺族年金受給者向けについては年金を証明するもの(年金証書か年金額改定通知書の写し等)が必要となるので必ずお持ち下さい。

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 住民福祉課 ☎0980-44-3003

‘振り込め詐欺’や‘個人情報詐欺’にご注意ください!

●マイナンバーカードを申請した方へ●

マイナンバーカードを申請後、「個人番号カード交付通知書(はがき)」が届いた方で、まだマイナンバーカードを受け取られていない方は、お早めにお受け取り下さい。

- 必要な持ち物**
- 交付通知書(はがき)
 - 「通知カード」
 - 本人確認書類(※下記参照)
 - 住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)

※ 本人確認書類とは

- ①住民基本台帳カード(写真付きに限る)・運転免許証・運転経歴証明書(交付年月日が平成24年4月1日以降のものに限る)・旅券・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳・在留カード・特別永住者証明書・一時庇護許可書・仮滞在許可書のうち1点
- ②これらをお持ちでない方は、「氏名・生年月日」または「氏名・住所」が記載され、市区町村長が適当と認める2点(例)健康保険証、年金手帳、社員証、学生証、学校名が記載された各種書類、預金通帳、医療受給者証
※交付手続きには、ご本人確認や暗証番号の設定に1枚あたり15分程度の時間がかかります。



マイナちゃん

●マイナンバーの通知カード返戻のお知らせ●

通知カードは個人番号をお知らせするための紙製のカードです。平成27年11月から住民登録している全住民の世帯主様宛に簡易書留により郵送されています。まだ通知カードを受け取られていない方は、役場へ返戻されている場合があります。お心当たりのある方は、住民福祉課において通知カードが保管されていますので、誠に恐縮ですが該当の方はお受け取りにご来庁くださいますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 住民福祉課 ☎0980-44-3003

B型肝炎ワクチンの定期接種が始まります!!

平成28年10月1日からB型肝炎ワクチンが定期の予防接種となります。それに伴い、接種費用の助成を行います。



【無料(公費負担)で接種できます】

対象者は、以下の方々です。対象者には案内文の個別通知を行います。
生後2ヵ月～生後12ヵ月に至るまでの間にある者(1歳の誕生日の1日前まで)

- ・対象は平成28年4月1日以降に生まれた0歳児で、1歳になる前に3回の接種を終える必要があります。
- ・1回目の接種から3回目の接種を終えるまでには、おおよそ半年間かかります。
- ・1歳になってしまうと、定期接種の対象外(有料【自己負担】)となります。

*母子感染予防のために抗HBs人免疫グロブリンと併用してB型肝炎ワクチンの接種を受ける場合は、健康保険が適応されるため、定期接種の対象外となります。

【お問い合わせ先】 大宜味村住民福祉課
保健衛生係 ☎0980-44-3003

高齢者インフルエンザ予防接種について

村では、高齢者インフルエンザ予防接種を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

対象者: 予防接種を受ける日において大宜味村に住所を有する方で、次の①か②に該当する方。

- ① 満65歳以上で、自ら接種を希望する方
- ② 60歳以上65歳未満の方であって、心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方で、自ら接種を希望する方

対象期間: 平成28年10月1日～平成29年2月28日(大宜味村立診療所 10月17日から開始)

自己負担額: 1,000円

季節性(小児)インフルエンザ予防接種の費用助成について

村では、季節性(小児)インフルエンザ予防接種費用の一部の助成を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

対象者: 予防接種を受ける日において大宜味村に住所を有する方で、生後6ヵ月児から中学3年生まで

接種回数: 生後6ヵ月～小学6年生は2回/中学1年生～中学3年生は1回

対象期間: 平成28年10月1日～平成29年2月28日

助成額: 生後6ヵ月～小学6年生は1回目上限2,000円、2回目上限1,000円/中学1年生～中学3年生は上限2,000円

必要なもの: 予防接種の領収書、申請者の印鑑及び振込口座がわかるもの(通帳等)

申請期限: 平成29年3月31日

申請場所: 大宜味村役場 住民福祉課

【お問い合わせ先】 大宜味村役場 住民福祉課 ☎0980-44-3003

平成28年度 犬・猫去勢手術助成事業について

沖縄県獣医師会では、飼育される見込のない子犬や子ねこを増やさないために、動物愛護思想の普及啓発事業の一環として、飼い犬や飼いねこの避妊・去勢のための手術費用の一部を助成する事業を実施しています。

助成金の金額

金額: 【犬】 オス: 5,000円/メス: 5,000円 【ねこ】 オス: 3,000円/メス: 5,000円

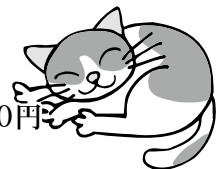
(沖縄県内で犬・ねこあわせた350頭について一部助成)

応募方法: 村役場か最寄りの動物病院で用紙を受け取り、協力動物病院へご提示下さい。

募集期間: 第1期 平成28年9月1日～平成28年10月31日

第2期 平成28年11月1日～平成29年1月10日

抽選日	手術実施期間
第1期 平成28年11月8日	平成29年1月15日まで
第2期 平成29年1月17日	平成29年3月1日まで



【お問い合わせ先】

公益社団法人 沖縄県獣医師会 ☎098-853-8001

- 県内在住の方が飼育している犬、ねこで手術時に、生後ほぼ6ヶ月以上で健康であること。
- 犬は狂犬病予防法に基づく登録済の犬で、平成28年度狂犬病予防注射接種済みの犬であること。
- 平成28年3月2日以降に避妊・去勢手術を終えた方も、応募資格があります。
- 応募は1頭につき各期1通とし、当選は1世帯につき、犬・ねこのいずれか1頭までとなります。

第43回おおぎみ展 作品募集要項

会期 平成28年11月11日(金)～11月13日(日)
会場 旧大宜味小学校体育館(仮)※変更になる場合があります。
部門 絵画・彫刻・写真・書道・陶芸・漆芸・染織・木工芸・民芸・生花
 その他・保育所・幼稚園・小学校児童、中学校、高等学校生徒の作品

【お問い合わせ先】 大宜味村教育委員会 教育課 担当:寄合 ☎0980-44-3006

募集規定【一般部門】

- 1) 作品出品は1人5点以内とし、新作に限る。(但し、絵画については3点までとする)
- 2) 作品出品にあたっては特に絵画、写真、書道等については額装、パネル張り、軸装等をして出品すること。写真は四つ切り以上。
- 3) 題材については、各部門ともテーマは自由。

募集方法 出品申込書に所定事項を記入し、大宜味村教育委員会へ提出する。

募集期限 平成28年10月29日(金)午後5時まで(応募用紙提出期限)

応募資格 村内在住者、村出身者、村内に職場を有するもの及び村内で文化活動を行っている者。

カラス・イノシシの被害でお困りではありませんか?

村では、有害鳥獣による農作物の食害や、土の掘り起こし等で営農に支障をきたしている畑を守るため、村狩猟者会の会員に対し、村鳥獣被害対策実施隊を委嘱し、被害のある耕作者からの「有害鳥獣捕獲依頼書」をもとに、日々有害鳥獣の追払い・捕獲活動を行っております。

現在、有害鳥獣による農作物への被害でお困りの方は産業振興課までご連絡下さい。

主な鳥獣被害対策実施隊員の活動

- ・月1回の北部9市町村合同広域カラス追払い及び捕獲活動(6～2月 第1日曜日)
- ・被害報告地の巡回及び捕獲の実施

【お問い合わせ先】 大宜味村役場
 産業振興課 ☎0980-44-3232

大宜味村生物多様性センター 設立記念シンポジウム

昨年9月に「大宜味村生物多様性センター」が設立され、今年も“みんなで楽しく考えましょう。生物多様性ってなに?”をテーマにシンポジウムを開催します。村民の皆さまと生物多様性について共に楽しく考え、明日の村づくりにつなげるヒントを見つけ出していくことを目的としています。詳しくは下記日程をご確認ください。

日時:平成28年10月24日(月) 18時～20時30分
 場所:村農村環境改善センター 大ホール

【お問い合わせ先】 大宜味村生物多様性センター
 ☎0980-44-2577

平成28年度 宝くじ助成事業

根路銘区では、平成28年度宝くじ助成事業(一般コミュニティ助成事業)の助成を受け、ワイヤレスアンプやマイクなど音響一式、屋外掲示板やホワイトボード、洗濯機、冷蔵庫を購入しました。

宝くじの助成で購入した備品でより充実した地域活動に役立てていきます。



平成28年
大宜味村むらづくり
応援寄附

	8月分	累計(1~8月)
件数	144件	1,979件
金額	2,530,000円	38,725,000円

県内外より本村にご寄付頂き心より感謝申し上げます。

満1歳お誕生日おめでとう!!
(タンカー祝い)
世界にたったひとつのスマイル!!
1歳の誕生日の子供たち(10月生まれ)



りほ
神里 梨帆ちゃん
(根路銘)
(平成27年10月23日生)

三丸 ふたばちゃん
(塩屋)
(平成27年10月29日生)

村の人口
8月末現在

男 1,637人(-1)
女 1,520人(±0)
計 3,157人(-1)

世帯数 1,654世帯数(+1)
出産 3人 転入 8人
死亡 3人 転出 9人

※注()内数は対前月比



大宜味村陸上競技大会

第69回大宜味村陸上競技大会が9月11日、かいぎんフィールド国頭で行われました。トラック競技25種目、フィールド競技21種目に各区の代表選手が出場し、練習の成果を競い合いました。40代女子100mで上原美香さん(喜如嘉)が16秒03で昨年樹立した自身の持つ大会記録を更新しました。今大会は、一般男子の部で塩屋区、壮年の部で喜如嘉区、一般女子の部で謝名城区となりましたが、総合の部では大会8連覇となる塩屋区が優勝に輝きました。

10月

October November
10月1日~11月10日

大宜味村カレンダー



1 土
2 日 ◆幼稚園運動会
3 月 振替休日(幼稚園) ◆区長会
4 火
5 水
6 木
7 金 ◆幼・小・中一斉授業参観日② ◆村内童話お話大会(大小)
8 土
9 日
10 月 体育の日
11 火
12 水
13 木
14 金
15 土 ◆辺土名地区ミニバスケットボール交歓会
16 日 ◆国頭郡陸上競技大会(本部町)
17 月
18 火
19 水
20 木
21 金

22 土 ◆生涯学習④
23 日 ◆一心会運動会
24 月
25 火
26 水 ◆第6回世界のウチナンチュ大会~30日
27 木
28 金 ◆第6回世界のウチナンチュ大会大宜味村出身者歓迎交流会
29 土
30 日 ◆村老人・婦人合同スポーツ大会
31 月
11月 November
1 火 ◆区長会
2 水
3 木 文化の日
4 金 ◆乳幼児健診
5 土 ◆県広域地震・津波避難訓練
6 日 ◆わんぱく体験団⑥
7 月
8 火
9 水
10 木

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。



村内アレコレ

塩屋湾のウングミ



国の重要無形民俗文化財に指定されており、塩屋湾内7区の最大の行事である「塩屋湾のウングミ（海神祭）」が旧盆明けの初亥の日にあたる8月21日、同湾と周辺地域で行われました。午前中に始まった祭事では、神人（カミンチュ）らにより、田港と屋古のアサギ（祭祀を行う建物）で祈りが捧げられ、午後から塩屋湾を横切る御願バーリー、ならびに兼久浜で儀式が行われ、地域の豊作・豊漁と無病息災などを祈願しました。

また、塩屋湾のウングミを取りまとめる神人が年々高齢化しており、一昨年、新たな神人が誕生し8人となりましたが、昨年は5人、今年は4人と神人によって祭事が執り行われ、神人の参加が例年減少し、500年以上続く祭事といわれる行事の伝承が危惧されています。

ウングミ（海神祭）・豊年祭



▲ 謝名城区海神祭



▲ 根路銘・上原区海神祭



▲ 大宜味・大兼久区豊年祭



▲ 白浜区豊年祭

8月下旬から10月にかけて、五穀豊穰や区民の健康、地域の発展などを祈願する海神祭（謝名城区、根路銘・上原区）、豊年踊り（大宜味・大兼久区、白浜区）が開催されました。海神祭を行った謝名城では、「祝女殿内（ヌンドルチ）」から小・中学生が打ち鳴らすカーカー（小鼓）を先頭に「上城（ウイグシク）」へ上り、火の神へ祭りの報告をした後、アサギマー等で一連の神行事が行われました。根路銘・上原区では、う願バーリー・競漕バーリー、婦人エンサー、および子どもから大人までの相撲が行われました。競漕バーリーでは、初めて琉大生チーム対辺高生チームで競い辺高生チームが勝利しました。

地域の伝統行事を盛り上げようと練習に励んだ豊年祭。大宜味・大兼久区は「松竹梅」が披露され松と竹の君が強さと上品な踊りをみせ、梅の君が明るく可愛らしい踊りを見せてくれました。白浜の「戻り駕籠」では、駕籠を担いでいる2人の自慢話を面白く披露していました。10月9日には田嘉里区豊年踊りが行われる予定になっています。